

平成 30 年度 地域鉄道の安全性・利便性向上のための事業予算要望について

<総括表>

【単位：千円】

	区 分	工事の内容	補助対象経費	補助率	国 費	備 考
設備投資に係る工事	線路設備	レール交換（重軌条化）	14,700	1/3	4,900	
	線路設備	レール（同種交換）	7,800	1/3	2,600	
	線路設備	まくら木 （木まくら木のPCまくら木化）	10,000	1/3	3,333	
	電路設備	電柱（コンクリート柱化）	109,500	1/3	36,500	
	車両設備	車両更新（中古2両 1編成2両）	56,500	1/3	18,833	
	その他設備	保守用車両	7,000	1/3	2,333	
	信号保安設備	踏切保安設備（無警報対策）	24,500	1/3	8,166	
合 計			230,000		76,665	
修 繕 持	車両保存費	重要部検査	7,200	1/3	2,400	
	線路保存費	軌間改修工事	8,100	1/3	2,700	
合 計			15,300		5,100	
総合計			245,300		81,765	

<要望調書概要>

▶ 対象事業区間 岳南鉄道線（吉原駅～岳南江尾駅）

▶ 対象事業者名 岳南電車株式会社

▶ 補助対象事業費

（事業費内訳）設備投資に係る工事 230,000千円

維持修繕に係る工事 15,300千円

▶ 国費以外の費用負担

静岡県及び富士市からの補助金並びに岳南電車株式会社における自己資金による

■ 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（平成30年度 要望事業）

➡ 設備投資に係る工事

線路設備 ▶ レール（重軌条化）

◆ 荒川踏切 5k926m～6k003m

（工事概要）

- ・ 37kg レールを 50N レールへ交換
L=77m
- ・ 老朽化した踏切の更新

（工事箇所） 荒川踏切

（工 期） H30.6月～12月

（事業費） 14,700 千円

（国庫補助率） 1/3



～荒川踏切～

（事業効果） 老朽化した荒川踏切の重軌条化を行い、走行の安全性向上を図る。

（事業費計：補助対象経費） 14,700 千円

（国庫補助： 国費要望額） 4,900 千円

線路設備 ▶ レール（同種交換）

◆ 本吉原13号分岐器 (2k905m～2k931m)

（工事概要）

- ・ 分岐部分の 37kg レールの同種交換
L=26m

（工事箇所） 本吉原13号分岐器

（工 期） H30.6月～H30.12月

（事業費） 7,800 千円

（国庫補助率） 1/3



～本吉原13号分岐器～

（事業効果） 老朽化した 37kg レールの同種交換を行い、走行の安全性向上を図る。

（事業費計：補助対象経費） 7,800 千円

（国庫補助： 国費要望額） 2,600 千円

線路設備

▶ まくら木（木まくら木のPCまくら木化）

◆ 原田上り本線（4k463m～4k607m）・富士岡下り本線（6k203m～6k258m）

（工事概要）

- ・ 木まくら木をPCまくら木
（コンクリートまくら木）に交換

186本

（工事箇所）

- ・ 原田上り本線
- ・ 富士岡下り本線

（工 期）H30.6月～H30.12月

（事業費）10,000千円

（国庫補助率）1/3



～原田上り本線～

（事業効果）老朽化した木まくら木をPCまくら木に交換し、走行の安全性向上を図るとともに耐久性の向上も図る。

（事業費計：補助対象経費） 10,000千円

（国庫補助： 国費要望額） 3,333千円

電路設備

▶ 電柱（コンクリート柱化）

◆ 岳南原田駅～岳南富士岡駅間（4k800m～5k700m間）

（工事概要）

- ・ 老朽化した電柱、高圧配電線、通信線
を交換する

（工事箇所）岳南原田駅～岳南富士岡駅間

（工 期）H30.6月～H31.3月

（事業費）109,500千円

（国庫補助率）1/3



～比奈構内柱～

（事業効果）老朽化した電柱に交換し、走行の安定性向上を図るとともに耐久性の向上も図る。

（事業費計：補助対象経費） 109,500千円

（国庫補助： 国費要望額） 36,500千円

車両設備

▶ 車両更新 (中古2両を購入し、1編成2両とする)

◆ 車両の更新

(工事概要)

- ・ 老朽化した車両の更新
(1編成2車両)

(工期) H30.6月～H30.10月

(事業費) 56,500千円

(国庫補助率) 1/3



～導入予定車両～

(事業効果) 新車両の導入により、車両の延命化を図る。

(事業費計：補助対象経費) 56,500千円

(国庫補助：国費要望額) 18,833千円

その他設備

▶ 保守用車両

◆ 車両移動機の購入

(工事概要)

- ・ エンジン式車両移動機械購入
1台

(工事箇所)

- ・ 富士岡車両向上

(工期) H30.6月～H31.1月

(事業費) 7,000千円

(国庫補助率) 1/3



～ 車両移動機 ～

(事業効果) 富士岡車両工場での作業の効率化を図る。

(事業費計：補助対象経費) 7,000千円

(国庫補助：国費要望額) 2,333千円

◆ 踏切 2 1 か所

（工事概要）

- ・ 国の指導による踏切の安全性向上のための踏切制御装置に安全対策装置を追加設置する

（工事箇所） 踏切 2 1 か所

（工 期） H30.6 月～H31.3 月

（事業費） 24,500 千円

（国庫補助率） 1/3



～踏切制御装置～

（事業効果） 単線鉄道踏切における踏切無警報事象の発生を防止して、踏切の安全性を確保する。

（事業費計：補助対象経費） 24,500 千円

（国庫補助： 国費要望額） 8,166 千円

② 維持修繕に係る工事

車両保存費

▶ 重要部検査

◆ 7003 号の検査

(工事概要)

7003 号の重要部検査

(工事箇所)

7003 号

(工 期) H30.11 月～H30.12 月

(事業費) 7,200 千円

(国庫補助率) 1/3



～7003 号～

(事業効果) 車両の定期検査実施により安全性が確保される。

(事業費計：補助対象経費) 7,200 千円

(国庫補助： 国費要望額) 2,400 千円

線路保存費

▶ 軌間改修工事

◆ 軌間拡大の改修

(工事概要)

軌間拡大部分の改修工事
(主として踏切部)

(工事箇所)

軌道全般

(工 期) H30.6 月～H30.12 月

(事業費) 8,100 千円

(国庫補助率) 1/3



～踏切部の軌間改修～

(事業効果) 軌道検測に基づき、定められた軌間に改修することで、安全性が確保される。

(事業費計：補助対象経費) 8,100 千円

(国庫補助： 国費要望額) 2,700 千円